

第17回アジアについての勉強会

「ネパール・北インドの歴史、経済、社会」

今年のヤング武田賞の6人の受賞者のうち2人はネパールとインドの若者でした。ネパールは、ヒマラヤ高地トレッキングのガイドであるシェルパや傭兵として知られるグルカ兵を生み出している国です。インドとほぼ同経度の国でありながら時差が異なり、住んでいる人たちもアーリア系とチベット系の人たちが共生しています。イギリスは、19世紀にはインドを植民化しますが、ネパールでは山岳民の強硬な抵抗に会い植民地化できませんでした。インド・アーリア系とチベット系の文化、民族がせめぎあい、共生するネパール・北インドの歴史、経済、社会について元東京外語大アジア・アフリカ言語文化研究所所長の石井溥先生にお話を伺います。参加を希望される方は、本メールにご返信ください。

記

1. 日時 2018年1月17日水曜日 15:00~17:00
2. 場所 東京大学山上会館001会議室
3. 講師 東京外国語大学名誉教授 石井溥 先生
4. 演題 「ネパール・北インドの歴史、経済、社会」
5. 参加費 無料

武田計測先端知財団

専務理事

大戸範雄

東京都文京区弥生 2-11-16

東京大学武田先端知ビル

TEL: +81-3-3868-0160

FAX: +81-3-3868-0161

E. mail: ohito@takeda-foundation.jp

URL: www.takeda-foundation.jp